

平成23年度 事業計画

新田地区センター

運営方針	新田地区センターは、港北区区民利用施設協会の運営方針に則り、地域住民のコミュニティの醸成及び文化的活動の向上を目指し、自主的活動と相互交流が深まるよう支援し、併せて、利用者満足度の高い快適な施設と評価されるよう経営改善に努めてまいります。
運営目標	センターの施設運営に当たり、利用者の皆様との結びつきを大切にし、職員一人ひとりが「明るく」「親切」「丁寧」「挨拶の先取り」を基本目標に公平な立場で利用者の皆様に接してまいります。
利用の促進	新田地区センター委員会を開催（年2回）し、施設運営に反映します。 ①一般利用者、活動団体と協力し、新規・既存催し等センターの活性化 ②文化祭・地域の行事への参加等地域連携の強化 ③地区センターだより、ホームページ等による広報の充実に努めます。
事業目標	アンケート結果や利用者の要望などを取り入れ、利用者のニーズに合ったバラエティに富んだ自主事業を企画し、小学生から子育て世代の主婦層、高齢者層まで幅広い年代の方々が参加できる事業を計画・実施します。加えて、地域と共にある地区センター、足の裏から支える地域活動を理念として、きめ細かい対応を心がけます。 別紙自主事業計画書
情報提供	センター掲示板、地区センターだより、活動団体紹介、ホーム・ページを通じての利用案内、センター委員会・役員会・利用者代表者会議での議事内容の開示、アンケート結果等の情報提供に努めます。
危機管理	防災管理に基づく年2回の防災訓練や危機管理マニュアルに基づく危機対応・事故防止チェックリスト（毎月1回）による点検を行います。
維持管理目標	法定点検による安全で良好な施設の維持・管理及び省エネ型施設運営や植栽・清掃等を通じて快適な活動空間の創出に努めます。
公聴[意見要望]	「ご意見箱」の活用、アンケート調査結果や利用者代表者会議でのご意見ご要望、講師・指導者からの意見等を聴取し、施設運営に反映していくとともに、センター掲示板の「ご意見ご要望」回答欄にフィードバックしてまいります。
個人情報保護	港北区区民施設利用協会個人情報保護に関する方針を遵守し、職員研修での徹底やチェックリスト（毎月1回）による点検を実施します。
収支目標	前年度実績を踏まえ、①収入支出及び支出科目のバランスのある執行 ②利用料金の増加や光熱水費をはじめとする経費節減③サービスの充実による施設稼働率の向上を目指し、効率的な施設運営に努めます。
その他	① 人権啓発・個人情報保護等の研修 ②職員連絡掲示板活用による情報の共有化等を図り、サービスの充実化に結び付けてまいります。 ② 本計画書を基本に据えた施設運営を実践し、良質なサービスを提供します。なお本年度は地区センター創立30周年を迎えます。

単独団体名・共同事業体名	港北区区民利用施設協会
施設名	新田地区センター

平成23年度収支予算書

1 収入の部

項 目	合計金額 (単位:千円)	備 考
利用料金収入	3,000	
自主事業収入	693	参加費
雑入	511	自販機手数料、印刷代、預金利子等
小 計	4,204	施設運営収入の計
指定管理料	28,940	
収入合計	33,144	

2 支出の部

項 目	合計金額 (単位:千円)	備 考
人件費	19,427	給与賃金、社会保険料、通勤手当、健康診断、勤労者福祉共済掛金
事務費	1,587	旅費、消耗品、会議賄、通信、使用料及び賃賃料、備品、図書、施設賠償責任、諸費等
自主事業費	1,743	指定管理充当、参加費
管理費A(光熱水費等)	2,700	
管理費B(保守管理費等)	3,145	修繕、清掃、機械警備、設備保守等
公租公課	900	
事務経費	2,435	労務、経理、契約、職員研修など
予備費	207	
小 計	32,144	施設管理運営経費の計
ニーズ対応費	1,000	
支出合計	33,144	